

2026年2月3日

高次救命治療センターの外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2020年4月1日～2028年3月31日の間に、当科において、重症外傷（6段階の重症度スコアで3以上）に対して治療を受けられた患者さんです

**研究期間：**倫理審査委員会承認日～2028年3月31日

**研究目的・方法：**

重症患者さんに行っている診療とその結果に関する情報を、日本救急医学会と日本外傷学会が日本外傷データバンクとして全国規模で広く集積することで、各施設における外傷診療のデータを全国データと比較することにより各参加施設における診療の現状を明らかにし、診療の質向上に寄与することを目的とします。さらに、集積された全国データを分析することで、どの診療行為が予後を改善し得るか明らかにすること、診断制度の向上、予後予測指標の作成などの研究を実施することによって、本邦全体の外傷診療システム向上に寄与することを併せて目的としています。

**研究に用いる試料・情報の種類：**

年齢、性別、受傷日時、受傷原因、受傷現場および病院到着時のバイタルサインおよび処置、既往歴、検査所見、救命処置、輸血の有無、手術の有無、診断名、合併症、入退院情報（入院先、入院日数、退院先、死亡）などです。

**外部への試料・情報の提供：**

個人が特定できる情報（氏名、住所、生年月日など）は除外した形でデータ収集を行います。データの紛失、改ざん、漏えいなどを防ぐために、データベースへのアクセスはIDとパスワードにより適切に管理しています。収集した匿名化データは学術的研究施設（海外を含む）に提供されますが、診療の質評価および研究目的以外には使用しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表します。日本外傷データバンクはデータベース用のサーバー管理を、プライバシーマーク取得業者へ委託しています。受託業者は適切にデータベースおよびデータを管理する旨を契約書に記載し、データ取り扱いについて適宜日本外傷データバンクが監督しています。

**研究組織：**

【研究代表者】

佐賀大学医学部救急医学講座 阪本雄一郎

Email : sakamoy@cc.saga-u.ac.jp

電話 : 0952-34-8501

**【研究事務局】**

佐賀大学医学部救急医学講座 阪本雄一郎

Email : sakamoy@cc.saga-u.ac.jp

電話 : 0952-34-8501

**【参加施設・責任者】**

別紙の資料（参加施設リスト）をご覧ください。

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名 : 三宅喬人

**研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

氏名 : 三宅喬人

**研究代表者**

佐賀大学医学部救急医学講座

氏名 : 阪本雄一郎